
カワウ保護管理の手引き 目次構成案

1．鵜的フェーズ

2．技術編

2 - 1．計画の作成

- (1) 体制づくり
- (2) 順応的管理
- (3) 任意計画の作り方
- (4) 特定計画の作り方
- (5) 地域実施計画の作り方

2 - 2．調査・対策の技術指針

- (1) カワウの生息状況の調査方法
- (2) 被害状況の把握とモニタリング
- (3) 対策の実施状況の記録
- (4) ねぐら・コロニーシートと採食地シートの作成
- (5) カワウの特徴と対策
- (6) 管理方法の考え方・選び方
 - ねぐらでの被害と漁業被害を分けて考える
 - ねぐら形成後の経過時間や個体数による管理の選び方
 - 防除対策、分布管理、個体数管理、生息環境管理を
どう考えてどう使えばよいか
- (7) 対策の手法の解説
 - 被害防除対策
 - 個体群管理 I: ねぐらやコロニーの分布を管理する
 - 個体群管理 II: 個体数を管理する
 - 生息環境管理

3．資料編

3 - 1．カワウや社会的背景の理解

- (1) カワウの生態・行動・分布
- (2) 歴史的経緯
- (3) 被害の現状
- (4) 広域管理・情報共有

3 - 2．事例集

- (1) 採食地（水域）での管理
- (2) ねぐら・コロニーの管理